



1_新成人を代表して堂々とした態度で謝辞を述べる二宮舞子さん/2_恩師からのビデオレターを觀賞する新成人たち。懐かしい顔ぶれやユニークなコメントの数々に会場には笑いが溢れた/3_式典に参加していた「きほくん」と「きじの助」、夢夢大使と記念撮影する新成人たち/4_大人への第一歩となるこの日の門出を祝して乾杯



平成25年 鬼北町成人式 未来へ向けて 大人としての気持ち新たに

この日、友人と久しぶりの再会を果たした新成人たち。思い出話や記念撮影など、新成人たちの顔には終始笑顔が溢れていました。

また、式典後のアトラクションでは、恩師からのビデオレターの上映や「太鼓集団魁」による演奏も行われました。

「県内外に出ても、故郷・鬼北町が原点であることに変わりはない。次代を担う者として、社会に貢献できる人間になることを誓います」と、故郷・鬼北町を愛する気持ちとともに、大人としての決意を述べました。

「平成25年鬼北町成人式」が1月3日、広見体育センターで開かれ、69人（男32人、女37人）の新成人が出席しました。式典では、甲岡町長が「可能性に満ちた未来に、夢と希望を持って、自らの努力で素晴らしい人生を切り開いてほしい」と新成人たちを激励。新成人を代表しての謝辞では、二宮舞子さん「沢松」が

成人の日を迎えて一

大人への第一歩を踏み出したばかりの彼ら
今日、この瞬間に馳せる思いを聞きました



桐山 幸さん
きりやま・ゆき
大学生

今は親元を離れ、県外の大学で養護教諭になるための勉強をしています。

今日この日を迎え、これまでお世話になった両親への感謝の気持ちとともに、これからは自分自身がきちんとした大人になれるよう気持ちを引き締めて頑張りたいと思います。

大学で建築士になるための勉強をしています。

中学3年生のときに広島へ転校したため、今日久しぶりに友達と再会できるのを楽しみにしていました。

これからは大人の一員として、自分のことに対してしっかりと責任の持てる人間になりたいと思っています。



新迫康平さん
しんさこ・こうへい
大学生